

(別表第1の4)

事業所名 グループホームひまわりのたね

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 4 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	6	身体拘束に関する勉強会が未実施で、職員により理解の格差がある。	職員全員が身体拘束の内容と弊害を理解し、利用者の自由な暮らしを支援できるようになる。	4月のカンファレンスにおいて身体拘束の勉強会を行う。 施設が必要な方に対するケアプランの見直しを行う。	2 か月	
2	35	夜間想定避難訓練が未実施であり、地域との協力体制も具体的になっていない。	夜間想定避難訓練を行い、尚且つ地域住民にも参加していただく。	6月に夜間想定消防訓練を行う。 その際地域住民への参加を呼びかける。	3 か月	
3	4	運営推進会議について職員及び家族の理解が十分でなく、公表も十分でない。	家族が会議に参加し、自由に意見が述べられるようになる。	請求書で会議のお知らせを行い参加を促す。開催場所を各リビングとし、スタッフも参加できるようにする。 議事録については家族向け、職員向けにそれぞれ掲示し公表する。	2 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。